

安全データシート

作成日：2017 年 08 月 07 日
改訂日：2025 年 04 月 25 日

1. 製品及び会社情報
製品名：モリーブル

会社名：鈴木油脂工業株式会社
住所：大阪府大阪市東淀川区下新庄 1-8-23
電話番号：06-6326-1118
FAX 番号：06-6326-0181
緊急連絡先：化成品事業部
電話番号：06-6326-1118
推奨用途及び使用上の制限：ステンレス鋼及び切削材
料用切削油

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

【物理化学的危険性】

エアゾール 区分 1

【健康に対する有害性】

誤えん有害性 区分 1

【絵表示又はシンボル】

※記載の危険有害性は、区分に該当しない。



注意喚起
危険有害情報

危険
極めて可燃性の高いエアゾール
高压容器：熱すると破裂のおそれ
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き
【安全対策】

熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。
裸火または他の着火源に噴霧しないこと。
使用後も含め、穴をあけたり燃やしたりしないこと。

【応急措置】

飲み込んだ場合：すぐに救急の医療処置を受けること。無理に吐かせない
こと。

【保管】

日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。
換気の良いところで保管すること。容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器は、都道府県・市町村の規則に従って廃棄するか、都道府県知
事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報
単一製品・混合物の区別：混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化学式	官報公示整理番号	
				(化審法)	(安衛法)
ミネラルスピリット	64742-47-8	35～40	—	—	—
鉱油	—	5～10	—	—	—
ブチルセロソルブ	111-76-2	1%未満	—	—	—
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	1%未満			
ノナン		1.6			
添加剤	—	—	—	—	—
噴射剤					
プロパン	74-98-6	20～30	C ₃ H ₈	(2)-3	既存
ノルマルブタン	106-97-8	25～35	C ₄ H ₁₀	(2)-4	既存
イソブタン	75-28-5				

4. 応急措置

吸入した場合：	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。水でうがいをすること。
皮膚に付着した場合：	石鹸で洗い、多量の水で洗い流すこと。皮膚刺激が生じた場合は医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合：	水で数分間注意深く洗うこと。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合：	多量の水を飲ませ、直ちに医師の診断、手当てを受けること。
応急措置をする者の保護：	特に必要としない。

5. 火災時の措置

消火方法：	霧状の消火液、泡、粉末又は炭酸ガス消火剤が有効。 初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火剤を用いる。 大規模火災の際には、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効。
使ってはならない消火剤：	棒状の水を用いてはならない。
特定の消火方法：	火元への燃焼源を断つ。周囲の設備に散水して冷却する。火災発生場所の周辺への立ち入りを禁止する。
消火を行う者の保護：	消火作業の際は、風上から行い必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：	作業の際は、適切な保護具（8. ばく露防止及び保護措置の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触やミストの吸入を避けること。
環境に対する注意事項：	流出した製品が河川等へ排出され、環境へ影響を起こさないよう措置を講じること。海上の場合、薬剤を用いる場合には国土交通省令・環境省令で定める技術上の基準に適合したものでなければならない。
封じ込め及び浄化方法・機材：	周辺の着火源を速やかに取り除く。少量の場合は、土砂、ウエス等に吸収させ回収し、その後を完全にウエス等で拭き取る。大量の場合は、漏油下場所の周辺にはロープを張るなどして、人の立ち入りを禁止する。漏洩した液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導いた後、出来るだけ空容器等に回収する。海上の場合、オイルフェンスを展開して拡散を防止し、吸収マットなどで吸い取る。薬剤を用いる場合には国土交通省令・環境省令で定める技術上の基準に適合したものでなければならない。
災害の防止策：	特に必要としない。

二次災害の防止策：漏洩時は事故の未然防止及び拡大防止を図る目的で、速やかに関係機関に通報する。 周辺の着火源を取り除く。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

取り扱い技術的対策：適切な保護手袋、衣類及び眼、顔面用の保護具を着用する。
局所排気・全体換気：局所排気、全体換気を行う。
安全な取扱い上の注意事項：皮膚、眼との接触を避ける。吸入又は飲み込んではいない。
取扱い後はよく手を洗う。
ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質と接触しないように注意する。

保管

保管条件：容器を密閉して冷所で換気の良いところで貯蔵する。
周辺の着火源を取り除く。

8. ばく露防止及び保護措置

成分名	管理濃度 (安衛法)	許容濃度		
		日本産衛学会	ACGIH (TLV-TWA)	ACGIH (TLV-STEL)
ミネラルスピリット	－	－	100ppm	
鉱油（ミストとして）	－	3mg/m ³	5mg/m ³	－

注意：上記記載の－は、設定されていないことを示す。
設備対策：局所排気、全体換気を行う。
呼吸器の保護具：適切な保護マスクを着用すること。
手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具：適切な保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用すること。
衛生対策：この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態・形状・色など：黄褐色の液体
臭い：わずかにあり
pH：データなし
沸点：データなし
融点：データなし
引火点：47℃以上
発火点：データなし
爆発限界 上限 7vol%
 下限 1vol%
蒸気圧：データなし。
相対蒸気密度（空気=1）：データなし。
密度：0.81g/cm³（15℃）
溶解性：ほぼ不溶
オクタノール／水分配係数：データなし
分解温度：データなし
臭いのしき値：データなし
蒸発速度：データなし
燃焼性：データなし
粘度：データなし

10. 安定性及び反応性

安定性：通常の使用条件で安定。

反応性：	強酸化剤との接触を避ける。
避けるべき条件：	ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質との接触しないよう注意する。
危険有害分解生成物：	燃焼の際には一酸化炭素等が発生する可能性がある。

1 1. 有害性情報

【ミネラルスピリットとして】

誤えん有害性： 40°Cの動粘性率が 20.5mm²/s 以下の炭化水素で区分 1

1 2. 境影響情報

【鉱油として】

魚毒性： データなし

生態毒性： データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物： 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装材料： 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこで適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合も都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこで適切な処分を行う。

1 4. 輸送上の注意

国際輸送分類

※エアゾールとして

国連番号 1950

危険物船舶運送及び貯蔵規則上の分類：有害物質

国連分類 (IMDG コード)：クラス 2.1 引火性ガス

IATA 危険物規則分類： 第 2 分類 ガス類クラス 2.1 引火性ガス

国内規制

陸上輸送： 消防法の規定に従う。

海上輸送： 船舶安全法の規定に従う。

航空輸送： 航空法の規定に従う

1 5. 適応法令

労働安全衛生法：

ミネラルスピリット 第 57 条の 2 名称を通知すべき有害物質

第 57 条 名称を表示すべき有害物質

鉱油 第 57 条の 2 名称を通知すべき有害物質

第 57 条 名称を表示すべき有害物質

ブチルセロソルブ 第 57 条の 2 名称を通知すべき有害物質

2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール

第 57 条の 2 名称を通知すべき有害物質

PRTR 法： ノナン 第二種指定化学物質

消防法： 危険物第 4 類第 2 石油類危険物等級Ⅲ

毒物及び劇物取締法： 非該当

高压ガス保安法： 可燃性ガス

1 6. その他の情報

責任の限定について

本安全データシート (SDS) は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途及び使用方法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。